

キャリア形成講座 無料

若者がキャリア形成を図るうえで、重視する観点と実際に企業が求める観点到ズレがあり、期待する理想と現実のギャップから生じる、いわゆる“リアリティ・ショック”を抱える新人は、約8割にも及ぶと言われます。また、厚労省によれば入社から3年以内で退職する新人は3割を超えています。

当講座では、若者がギャップを乗り越え、主体的に自律的な成長し、新しいメンバーとして組織に適応し、キャリアを形成していくために必要な考え方について、キャリア形成・能力開発の専門家をお招きし、ご解説頂きます。現在の若者が置かれている状況や、職場定着を難しくしている要因、若者たちが意識すべきこと、また、若者を育てるために企業が気を付けるべきことや若年層が活躍できる経営のあり方についてもご解説頂きます。将来のキャリアに役立てたい方、経営陣や人事採用担当者、新人育成を担う管理職の方も、最新の若者の状況や離職の問題、人材育成など理解を深めて頂けます。ぜひご参加下さい。

(※動画は、Webアクセシビリティ及びユーザビリティに配慮し、多言語字幕機能が付いています。日本語、中文、English、tiếng Việt(ベトナム語)、Filipino(フィリピン)、Bahasa Indonesia(インドネシア語)、한국어(韓国語)、မြန်မာဘာသာစကား(ミャンマー語)

オンデマンド配信期間：2025/2/1(土)～3/31(月)迄

講義内容

1. 労働の連鎖

- (1) キャリア自律とは…
- (2) 考えることの実践がチームを強くした
- (3) 自分の頭で考える

2. 変化対応力を高める

- (1) 何か変だという感覚を大切にする
- (2) いつも見ているから違いがわかる

☆問題発見の7つのスキル

3. 若者が育ってきた環境

- (1) 世の中に元々おもしろい仕事があると思っている
- (2) 大人たちが楽しそうに仕事をしていない

4. 新卒者の就職

- (1) 若年層の基礎的能力の低下と供給増 ～求人倍率の推移～
- (2) 人間関係が苦手な人が就く仕事の減少

5. 若年層の就業状況

- (1) 働くことにかんする現在又は将来の不安
- (2) 仕事を選択する際に重要視する観点
- (3) 仕事と家庭・プライベート(私生活)とのバランス
- (4) 初職の離職理由
- (5) 今の職場に満足しているか

6. 若者を活かす5つの秘訣

7. 簡単に辞めない若者になる

☆「しなければならないこと」の意義

8. 仕事をおもしろくしよう！

最後に

【講師紹介】



法政大学名誉教授
厚生労働省中央最低賃金審議会 会長
独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 藤村 博之 先生

【略歴】

平成 2年 4月 滋賀大学経済学部助教授
平成 7年 11月 京都大学博士(経済学)
平成 8年 11月 滋賀大学経済学部教授
平成 9年 10月 法政大学経営学部教授
平成 16年 4月 法政大学大学院イノベーション・
マネジメント研究科教授
令和 5年 4月 法政大学名誉教授
令和 5年 4月 1日 現職

【社会貢献活動】

公益財団法人東京しごと財団理事
公益財団法人関西生産性本部評議員
社会保険労務士試験委員
NPO法人人財育成ネットワーク推進機構理事長
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構外部評価委員
厚生労働省中央最低賃金審議会公益委員
他、東京労働大学講座、神奈川県労働大学講座、
日本生産性本部、連合総研等、出講、講演多数

※ 諸般の事情により講座が中止・変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。

主催：(公財)神奈川県労働福祉協会

お問合せ 電話 045-633-5410

お申込み FAX 045-633-5412

神奈川県労働福祉協会

検索



お申込フォーム

※詳しくはホームページをご覧ください。

このような方におすすめです。

学生・新人・若手

- ・これから働くうえで、社会人としての心構えを知っておきたい。
- ・仕事を通じて成長したいが、今の職場で自分のキャリアアップにつながるか不安。
- ・希望した部署に配属されず、モチベーションが上がらず転職すべきか悩んでいる。
- ・やりがいのある仕事ではなく、雑用ばかりでつまらない。
- ・能力やキャリアを向上させたいのに、今のままで成長できるか不安で焦っている。
- ・仕事の事で相談できる人がいない、孤立感がある。

管理職・人事採用担当

- ・今の若い人とのコミュニケーションに苦慮している。
- ・新人・若手の能力を引き出して成長させたいが、これまでのやり方が、うまくいかない。
- ・令和時代の若者の特徴を知ること、育成・指導に活かしたい。
- ・新人・若手の離職に対して有効な取り組みを知りたい。

受講者の声

- ・やりたい事をやる為に、しなければならない事を確実にやり、出来る事を広げるという考えが最も腹落ちした
- ・今までは「やらされ感」のもとで仕事をしてきたが、考えながら仕事をする事で楽しくなり続けていけるのだなと感じました。
- ・就活生がどんな特性を持っているのか、辞めない(やめさせない)ために会社側ができる事など大変参考になった
- ・自分が辞職に至るまでに渡って、足りなかった部分を考えさせられた。
- ・実践的で分かり易かった、働く意味を確認できた。「世の中に困っている人がいる限り、幾らでも夢はある」のフレーズが響いた。
- ・レジュメが簡潔で、重要な事が随所に散りばめられ、今日受けてよかったです。
- ・1年目の社員向けかと思うが、指導する立場としても勉強になった。仕事を長続きさせる心得、態勢が参考になった。
- ・新人に対し、どこまで踏み込んで良いか迷いがあったが、藤村先生のお話でもっと踏み込んで良いと理解できました。
- ・現代の若者の実態がわかりやすく表現され、また会社の目線からも語ってくれていた点が大変参考になった
- ・「若者のための」と銘打たれていますが、中年にも大変参考になりました。
- ・若者が辞める理由やライバルは誰かなど説明が具体的でわかりやすかったです
- ・若者を活かす秘訣、仕事をおもしろくしよう、など、普段自分が何となく感じていた事を言語化して頂き、改めて理解する事ができ、受講して良かったと感じました。
- ・5年後でも使える切り口、考え方が学べた時間だった。
- ・近時の若年層状況など採用側にもためになる話があり参考になりました。
- ・社会人となる心構えは、再就職にも当てはまると感じ参考になりました

※切取らず、このまま送信して下さい。

若者のためのキャリア形成講座

受講申込書

FAX 045-633-5412

受講者名	(氏名)	(フリガナ)	
Email		電話番号	※連絡がとりやすい番号をご記入下さい。
■現在の就労状況（アルバイト・パート含む）について教えてください。			
<input type="checkbox"/> 就労している <input type="checkbox"/> 就職活動中 <input type="checkbox"/> 就労していない <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
■宜しければお申込の理由を教えてください。			
■本講座を何でお知りになりましたか？(情報の入手先について)			
<input type="checkbox"/> 学校	<input type="checkbox"/> 知人	<input type="checkbox"/> ホームページ	<input type="checkbox"/> SNS <input type="checkbox"/> ネット <input type="checkbox"/> メルマガ
<input type="checkbox"/> 広報誌	<input type="checkbox"/> 新聞	<input type="checkbox"/> ポスター	<input type="checkbox"/> チラシ（場所）
<input type="checkbox"/> 労働組合	<input type="checkbox"/> 勤務先	<input type="checkbox"/> 会報機関誌	<input type="checkbox"/> その他（ ）

※ご提供頂きました個人情報は、講座の開催及びご案内に関する業務の範囲内でのみ使用させていただきます。